

特別展

清方えがく、華やぐ舞台



— 芝居絵を中心に —
Bright and Beautiful Stages: Kiyokata's Shibai-e

（野崎村）
大正3年（1914）
独立行政法人 日本芸術文化振興会（国立劇場）蔵

令和6年4月19日[金] - 5月22日[水]

開館時間 午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)
休館日 毎週月曜日(4月29日[月・祝]、5月6日[月・振]は開館)
観覧料 一般: 450円(310円)、小・中学生: 220円(150円)
※()は20人以上の団体料金

主催 公益財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団 (鎌倉市鍋木清方記念美術館指定管理者)

※最新情報は当館ホームページをご確認ください。

19 April - 22 May, 2024

[Hours] 9:00-17:00(Admission until 16:30) Closed on Mondays, (except for 29 Apr. and 6 May)
[Admission] Adults ¥450(¥310) Elementary and Junior High School Students ¥220(¥150)
*Group discount fee for 20 or more people is shown in parentheses.

鎌倉市 鍋木清方記念美術館

KAMAKURA CITY KABURAKI KIYOKATA MEMORIAL ART MUSEUM

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下一丁目5番25号 Tel. 0467-23-6405

<http://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki/>



特別展

清方えがく、華やぐ舞台

～芝居絵を中心に～

Bright and Beautiful Stages: Kiyokata's Shibai-e

大の芝居好きだった鍋木清方は、その画業をとおして歌舞伎や新派に取材した作品を多く残しました。華やかな衣裳や踊り、役者の表情など、一瞬の美しさをとらえた作品からは、舞台の見どころを熟知する芝居好きならではの視点がうかがえます。

明治のはじめに芝居好きの両親のもとに生まれ、新富町や木挽町など劇場が軒を連ねる芝居町で幼少期を過ごした清方。後に挿絵画家となり、演芸雑誌へ挿絵やスケッチなどを寄せ、歌舞伎の合評に参加することもありました。歌舞伎座の近くに住んでいたころは、芝居の感激と興奮の熱が冷めないうちに家へ戻り、挿絵の版下絵を描いたといひます。清方にとり、芝居は最も楽しめる趣味であり、かつ魅力的な絵の題材でした。

本特別展では、「道成寺」や「野崎村」など、清方が好んだ演目に取材した芝居絵を、演芸雑誌に寄せた挿絵などとともにご紹介します。



1 《鏡獅子》昭和9年(1934) 木原文庫蔵
2 《天の網島の小春》明治35年(1902) 個人蔵
3 《野崎村》昭和13年(1938)頃 木原文庫蔵
4 《笠の曲》(娘道成寺) 大正11年(1922) 当館蔵

鍋木清方(1878-1972)

明治から昭和にかけて活躍した近代日本画の巨匠。粋と品格をあわせつつ美人画で知られ、市井の人々の生活や文学に取材した作品も多く描きました。平成10年(1998)、晩年を過ごした鎌倉雪ノ下の旧居跡に記念美術館が開館しました。

展示解説

学芸員による展示解説を実施します。
4月27日(土)、5月11日(土) 13:30～

日本画ワークショップ【要ご予約】

日本画材を使って、絵を描こう!
初心者の方でもお楽しみいただけるワークショップです。詳しくは当館ホームページをご覧ください。
5月18日(土) ①13:00～ ②15:00～

市民講座

鍋木清方の芸術や日本画等について当館学芸員・客員研究員による講座を開催します。
4月23日(火)～27日(土)

次回予定

特別展 清方と2人の弟子
一門井鞠水・西田青坡
令和6年5月25日(土)～6月30日(日)

[交通案内]
JR横須賀線・江ノ電「鎌倉駅」下車、小町通りを北に徒歩7分左折。
※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。
[Access]
7 minutes' walk towards north from East Exit of Kamakura Station (JR Yokosuka Line or Enoden Line)

